

## 平成29年度事業報告書

自 平成29年4月 1日 ～ 至 平成30年3月31日

- ・法人総括報告
  - ・法人本部

\*以下の部分は省略してあります。

- ・特別養護老人ホーム かりん
  - ・施設管理業務関係 ・事務管理業務関係(特養事業)  
(在宅福祉事業)
  - ・老人短期入所施設 かりん
  - ・居宅介護支援センターかりん
  - ・在宅介護支援センターかりん
  - ・デイサービスセンターかりん
- ・特別養護老人ホーム かりん・町田
  - ・施設管理業務関係 ・事務管理業務関係(特養事業)  
(在宅福祉事業)
  - ・老人短期入所施設 かりん・町田
  - ・居宅介護支援センターかりん・町田
- ・居宅介護支援センターかりん・羽鳥
- ・認知症共同生活介護事業
  - ・グループホーム いこいの郷成瀬
  - ・グループホーム いこいの郷赤羽根
- ・地域包括支援事業
  - ・藤沢東部地区いきいきサポートセンター
- ・保育園事業
  - ・湘南まるめろ保育園
  - ・第2湘南まるめろ保育園

以 上

## 平成29年度事業報告書

<はじめに>

本年度も法人を巡る環境は非常に厳しく、克服すべき課題も抱えたが、第2湘南まるめろ保育園の開設準備で多忙を極め、年度後半は思い悩む間もなく過ぎた。

人材難の中、少しずつ補強を進めている中、やや成長する法人の将来想定することができるようになった。基本理念を確りと踏まえ、周辺地域に根を張ってきている。

現在の安倍政権は、モリ・カケ問題や官僚、政治家の忖度対応、セクハラ等で難破の危機にある。

しかし、日本の産業構造は依然として経済界や大企業と投資集団や金融資産を有する層に依拠しつつあり、また、経済政策の恩恵は、なかなか国民各階層とりわけ庶民には回ってこない状況で、経済格差が更に拡大している。

また、アメリカのトランプ政権は対ロシア、対中国に従来のオバマ政権と異なり、強権的姿勢で交渉に当たり、特に北朝鮮への武力的威嚇と外交交渉での圧力で、一触即発の危険性もある。

また、東南アジアへの中国の膨張主義的対外政策は、世界でその影響を引きずり、経済政策の展開についても、僅かしか景気回復の兆しがみられない。

加えて、依然として続く東日本大震災の復興事業や2020年東京オリンピックから公共工事の必要度の深化で様々な問題に影響を与えており、より一層法人の各事業所の防災対策強化や周知な補修工事の準備に努めなければならない。そして少子高齢化の進行と国会での議論のクローズアップで、子供を育てやすい社会環境の整備が急務とされ、今まで集中的に高齢者介護環境の改善に努めてきた国・行政は公共諸政策が保育環境整備に移行しつつある。

永寿会としては27年4月に湘南まるめろ保育園の保育事業をスタートさせ、公的社会制度拡充に役立てていくと共に、地域包括事業「藤沢東部いきいきサポートセンター」も事業開始し、しっかりとした基盤を築いて、この6月には第2湘南まるめろ保育園の開園を進めている。

法人全体としては、平成29年度で運営する事業は8か所での運営を展開する規模となり、新型特養や保育園、地域包括と整備の広がりの中で、新たな飛躍を期して、各施設全体で、理念に基づき、堅実で、効率的な人事配置とランニングコストの削減に努め、今後の展望も広げるためにも一層の努力を傾注している。

要介護者を抱えるご家族の皆様や行政・地域関係者の信頼と期待に応えると共に、次世代育成の社会環境を改善してゆく時代的要請もより大きくなって、職員の技力と熱意、関係者の協力、支援の輪を背景に、「あたたか、安心、いきいき」の理念のもと、充実した日常生活の提供と、地域協力の輪の拡充強化に向け努力していき、こうした面を通じて困難な課題もあるが、法人の未来に結びついていくと思われる。

<総合的総括内容について>

1 法人の8事業を夫々の地での展開で、法人組織の点検と再構築、透明性の確保や個々の事業をグループ化し、合理的な把握と展開がより求められこととなった。

2 27年4月から大きく言われ始めた「地域包括ケアシステム」という高齢社会後の制度設計の大きな変化から、給付水準や通所介護の提供体制の変更、加算体制の変化、医療行為に関する環境体制等の課題を解決しなくてはならないこととなった。

複雑な問題も多く、様々な努力をしたが、苦闘の1年間であった。法人全体としては、関係職員の地道な協力や努力を背景に新たな事業展開を進めることができ、次の展開に向けた地盤を固められた。また、人事処遇や組織管理等ソフト面で検討改善の方向性を専門機関である(株)浜銀総合研究所に業務委託し、改善方向や課題を整理し、人事評価や処遇環境制度を確立し、実際の運用をスタートさせた。透明性と活力のある組織体制の一步を築くことができた。

3 他の産業分野に比較して展望がある「新成長産業」といわれている介護事業へは、様々な企業が子会社を設立して進出し、イコールフットイングの名のもとに社会福祉法人事業への風圧を強めており、保育事業も同様で、事業展開も人材確保等で苦しめられた。今後は組織運営体制の調整や人事処理の整備に進め、厳しい現状に対応可能なように、ハードとソフト両

面から検証する必要があることが分かった。

- 4 事業に関わる職員等の人材は特に介護分野では、29年度介護人材の雇用に苦心する展開になり、研修や面接等できめ細かい配慮をするようになってきたが、克服の道を一定程度築くことができた。  
また、神奈川県高齢者福祉研究発表大会への発表・参加、施設内の研修会や外部研修への派遣を行った。しかし、参加状況や内容、人数等に課題を残した。  
ただ、一年間かけて介護職員資質向上のための研修制度確立に向け、内容や運用の方法について取り組み整備した。新年度よりスターとさせる。
- 5 事業拡大に伴い、組織体制や財務処理、経理処理等の整備、確立に取り組んだ。  
法人本部を設け、各事業所の連携と協調の体制に変更した。しかし、初期段階のため、まだまだ十二分に効果を発揮できていない。
- 6 高度情報社会では情報伝達手段として、IT機能を使いこなさなくてはならない。そのため、ICT化の推進として介護記録のネットワーク化を進め、特養やグループホーム、保育園でその運用を実現している。  
また、法人事業の透明性の確保も要請されていることから、ホーム・ページのリニューアルを効果的に生かすことが必要で、新規事業も含めて再作成し、活用に入っているが、継続的な情報の追加や魅力的な内容をアップをしなければならない。
- 7 保育園事業は開園から3年間が経過し、本年は18名の卒園児が誕生した。周辺環境を活かし、自然とのふれ合いや特養、GHとの交流を進め、感覚豊かな子供達として成長を進められた。今後も老保交流等各事業間でのプラスプラスの関係を模索する。
- 8 藤沢の「特養かりん」は建設から14年を経過し、ガス冷暖房や電話交換装置等、施設設備品類で耐用年数が限界に近くなっているため、交換・修理で計画的に再整備を進めることとなる。
- 9 永寿会として事業運営する地域包括支援センター事業や、短期入所事業、通所介護事業等の重層的運営の特性や連携を生かして、緊急対応や措置入所等についてセーフティーネットの役割を果たした。
- 10 法人職員が約300名に達する現在、各事業所内での退職者防止と働きやすい職場環境のため、親睦やコミュニケーションの円滑化を図る必要があり、法人全組織を対象として福利厚生費給付制度を発足させ、活用されて組織の纏まりに供した。

## < 法人本部 >

- 1 定款変更申請認可  
本年度は該当なし
- 2 定款変更登記  
本年度は該当なし

### 3 監査関係

#### (1) 神奈川県による指導監査

##### < 保育園関係 >

平成29年12月14日 「湘南まるめろ保育園」を対象として神奈川県県民局次世代育成課による実地指導監査があった。

##### < 特養かりん関係 >

平成29年11月 2日 「特別養護老人ホームかりん」及び併設事業を対象として神奈川県平塚保健福祉事務所による実地指導監査があった。

##### < 地域包括支援センター関係 >

平成30年 3月12日 「藤沢東部地区いきいきサポートセンター」事業の執行状況の自己評価の点検と評価の実地指導があった。

#### 4 選挙について

- (1) 平成29年衆議院総選挙選挙投票 10月22日執行  
当施設では10月20日に7名が事前投票を行った。6名が施設相談員送迎、1名が家族送迎で投票所に向かい投票した。

#### 5 理事会・評議員会・監事監査・評議員選任・解任委員会

- (1) 監事監査 平成29年 5月23日
- (2) 理事会
- ・平成29年度第1回理事会 平成29年 5月27日
    - <議案> 第1号議案 平成29年度事業報告について
    - 第2号議案 平成29年度収支決算書報告について
    - 第3号議案 監事監査報告について
    - 第4号議案 法人関係定款・規則・規定等の変更・改定について
    - 第5号議案 平成28年度分事業に関する事業報告、収支決算定時評議員会の招集について
    - 第6号議案 新定款による法人理事の選出と確認について
    - 第7号議案 湘南まるめろ保育園分園整備事業について
  - ・平成29年度第2回理事会（書面による） 平成29年 7月26日
    - <報告事項> (1)湘南まるめろ保育園分園工事業者について
    - (2)湘南まるめろ保育園分園工事仮契約書
    - (3)分園工事工程表について
    - <議案> 第1号議案 工事仮契約手付金の一時立て替え について
  - ・平成29年度第3回理事会 平成29年11月25日
    - <報告事項> (1) 平成29年度前期事業経過報告について
    - (2) 平成29年度中間収支決算内容の報告について
    - (3) 保育園分園の進捗状況について
    - <議案> 第1号議案 平成29年度第一次補正予算案について
    - 第2号議案 法人定款変更の経過・規定・規則等の変更改正について
  - ・平成29年度第4回理事会（書面による） 平成30年 1月26日
    - <議案> (1) 第1号議案 評議員選任・解任委員会の開催について
    - (2) 第2号議案 かりん・町田施設長及び理事への就任の承認について
    - (3) 第3号議案 分園施設賃貸借契約書の承認について
  - ・平成29年度第5回理事会 平成30年 3月24日
    - <報告事項> (1) 法人評議員選任・解任委員会の審議結果報告について
    - (2) 平成29年度書面による第4回理事会、評議員会の内容について
    - <議案> 第1号議案 平成29年度最終補正予算の承認について
    - 第2号議案 平成30年度事業計画案について
    - 第3号議案 平成30年度事業予算案について
    - 第4号議案 法人関係定款・規則・規定等の変更・改定について
    - 第5号議案 神奈川県次世代育成部による指導監査結果及び改善報告について
    - 第6号議案 平成29年度第5回評議員会の招集について
- (3) 評議員会
- ・定時評議員会 平成29年6月10日
    - <議案> 第1号議案 平成29年度事業報告について
    - 第2号議案 平成29年度収支決算書報告について
    - 第3号議案 監事監査報告について
    - 第4号議案 法人関係定款・規則・規定等の変更・改定について
    - 第5号議案 湘南まるめろ保育園分園事業の報告と承認について

- 第6号議案 新定款による法人理事の承認について
- ・第2回評議員会 平成29年12月 9日
- <報告事項> (1) 平成29年度前期事業経過報告について  
(2) 平成29年度中間収支決算内容の報告について  
(3) 保育園分園の進捗状況について  
(4) 山崎智昭評議員に関する報告について
- <議案> 第1号議案 平成29年度第一次補正予算案について  
第2号議案 法人定款変更の経過・規定・規則等の変更改正について
- ・第3回評議員会 (書面による開催) 回答期限 2月23日 (金)
- <議案> 第1号議案 評議員選任・解任委員会の開催について  
第2号議案 施設長・理事候補者の就任承認について  
第3号議案 分園施設賃貸借契約書の承認について
- (4) 評議員選任・解任委員会
- ・委員全員参加 平成29年6月10日
  - ・開催理由 病氣療養中の委員の辞任に伴うもの